

関西聚 活動報告書

活動名:自然学習ゾーン整備

活動日:2019.9.22(日)9:30~14:30

リーダー名: 伊東 俊廣

報告者: 伊東 俊廣

参加者:(一般参加者0人 美交工業1人 スタッフ9人 合計10人)

スタッフ:大川 大川 英登、上田 泰史、東川 惇、伊東 俊廣、山本 勲、林 俊
岩崎 和子、小久保 広宣、神童 正勝

活動内容

1. 調査活動

・昆虫調査 大川、神童

36種確認 カブトムシの寢床の近く、クヌギの根元にオオスズメバチ、また寢床の中に
大量のモリチャバネゴキブリ(小久保さんが被害)

・草本調査 上田、岩崎

47種確認

2. カブトムシの寢床整備(今回の整備はNo.1の寢床)

・材料:角材(穴あけ済み)18本、堆肥5袋を現地へ運搬

・寢床に積んである大きな幹や枝を除去、角材の置く場所を整地

この段階でカブトムシの幼虫(大きい)を2匹確認、寢床で育っているようだ

・角材で枠を作り、ねじくぎで固定

・幹や枝を戻し、堆肥を入れ、もやかきした枝も入れて完成

朽ちた太い幹をノコギリで伐ったところ、カブトムシの幼虫が2匹現れた。1匹はノコギリの
犠牲になってしまった。

3. 事務所横の、カブトムシの飼育箱にも堆肥を投入、ここにも幼虫はかなりいるようだ

活動報告・感想など

カブトムシの寢床に幼虫が確認できたのは有難い。最終的には飼育箱は中止して、寢床や朽ち
木でサイクルしていくのが目標だ。この寢床の横にクヌギがあり、根元に数匹のオオスズメバチが
群がっていた。危険なためスプレーで退治。

No.2の寢床はまだ枠がしっかりしていたので、リーダーの判断で今回は整備せず。

自然学習ゾーンではクヌギ、コナラのドングリが沢山落ちていた。また事務所近くのマテバシイは
まだドングリは落ちていないが、かなり成っていた。

昆虫保護ゾーンは、エノコログサが大繁殖、残念なことに植えたはずのススキが見当たらず、代
わりにセイバンモロコシが育っていた。自然学習ゾーンの調査では、セイバンモロコシは平成29年
9月に初めてリストアップがあり、去年はリストアップなしだった。緑地内の他の場所でも群落が増
えているようだ。

活動写真

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| 梓用角材の積み込み | 寝床へ入れる堆肥の準備 | 寝床 No. 1 整備前 |
|  |  |  |
| 寝床の整備作業 1 | 寝床にいたカブトムシの幼虫 | 朽ち木の中にいた幼虫 |
|  |  |  |
| 梓の組付け作業 | 梓の組付け | 梓の完成 |
|  |  |  |
| 寝床の整備終了 | 飼育箱へ堆肥投入 | ヨメナ (嫁菜) |

たくさんのご参加、ありがとうございました！

※フラウサを閉じてお戻りください☆